

口腔細胞診をより深く！！



2021年2月13日(土)
19:00~
WEBにて開講(全3回)

申込は

aki@ihara-dental.com

CONTENTS

- 新報告様式の作成意図
パバニコロウクラス分類からの脱却
臨床へのコメント 次の手
その他
- 組織診と細胞診の診断基準
組織診の変遷(臨床の病理診断への評価)
その他
- 口腔細胞診新報告様式 NILM,
SCC, OHSIL, OLSIL, IFN の意味するもの
NILM の細胞像と診断のポイント
SCC の細胞像と診断ポイント
その他

今までになかった 口腔細胞診診断セミナー開講！！

2015年に本邦初となる口腔細胞診ガイドラインが発出されてから、5年が経過しました。

その間、芸能人の口腔がんカミングアウト等もあり、国民の口腔がん早期発見の関心は高くなっています。しかし、相変わらず罹患者数と死亡者数は増加の一途を辿っています。

今後、ますます口腔細胞診の重要性が高まると思われますが、口腔細胞診は婦人科領域等と比べ、「診断が難しい」という声をよく聞きます。確かに、口腔領域は他領域とは異なる独特の診断のツボがあるのも事実です。

今回のセミナーでは、主として第一線で細胞診断に携わっている細胞検査士向けに、新しいガイドラインの意味するところ、口腔細胞診と

他領域では特徴にどのような違いがあるのか、診断の具体的なポイントを中心にお話します。

既存の成書にはない勘所を、ポイントを押さえながら丁寧に解説していきます。

あなたも口腔細胞診断のスキルを身につけませんか？

(1回目は無料、
残り2回は合計2000円)

講師

田中陽一 : 口腔病理医
才藤純一 : 細胞検査士
庵原明倫 : 細胞診専門歯科医

OC-Pad[®]

口腔病理・口腔細胞診